

参考資料

厚生労働省健康・生活衛生局
健康課

目 次

1. 令和8年度予算案の概要	1
2. 第77回保健文化賞受賞者一覧	2
3. 令和8年度全国保健師長研修会・保健師等ブロック別研修会日程表	4

令和8年度予算案の概要

事 項	令 和 7 年 度 予 算 額	令 和 8 年 度 予 算 案	備 考
	百万円	百万円	(主 な 事 業) 百万円
健康増進対策	< 6,572 >	< 6,334 >	
(地域保健対策含む。)	4,796	4,523	
	< 3,714 >	< 3,563 >	(1) 健康づくり・生活習慣病対策・栄養対策等の推進 3,563
	3,639	3,539	<ul style="list-style-type: none"> ・健康的な生活習慣づくり重点化事業 受動喫煙対策推進事業 等 598 ・健康増進事業費（肝炎対策を除く） 1,436 ・特殊な調理に対応できる調理師研修事業 23 ④ 生活習慣病対策推進費 ※一部デジタル庁計上 833 ・栄養総合対策推進費 148 活力ある持続可能な社会の実現に資する栄養・食生活の推進事業 等 ・たばこ・アルコール対策推進費 102 ・健康日本21分析評価事業費 39 ・健康増進総合支援システム事業費 16 ・健康日本21（第三次）アクションプラン支援システム事業費 ※デジタル庁計上 149 ④ 国家資格等情報連携・活用システム事業費（管理栄養士） ※デジタル庁計上 11 ・管理栄養士国家試験費 67 ・その他 142
	< 977 >	< 804 >	(2) 地域保健対策の推進 804
	977	804	<ul style="list-style-type: none"> ・地域保健従事者現任教育推進事業費 33 ・地域・職域連携推進事業 57 ・地域保健総合推進事業費 139 ④ 地域保健活動検討経費 13 ・地域保健活動普及等経費 69 ・地域健康危機管理対策事業 271 ・健康危機管理対策経費 207 ・災害時公衆衛生従事者緊急派遣等検討経費 2 ・健康危機管理情報収集事業経費 ※一部デジタル庁計上 15
	< 1,881 >	< 1,966 >	(3) 生活習慣病予防及び女性の健康の包括的支援に関する研究などの推進 1,966
	180	180	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働科学研究等 ※厚生科学課計上 1,786 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 648 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 709 女性の健康の包括的支援政策研究事業 75 女性の健康の包括的支援実用化研究事業 139 健康安全・危機管理対策総合研究事業 216 ④ 国民健康・栄養調査委託費等 180

第77回保健文化賞受賞者一覧 (敬称略)

(別紙)

受賞者名(団体・個人)	都道府県(※)	業績
一般社団法人青森県助産師会	青森県	小学生を対象とした「いのちの教育」を通して、自他の健康意識を育み、子どもたちの成長を支援するとともに、プレコンセプションケアの実践として健康管理の重要性を啓発し、次世代の健やかな成長の促進に貢献している。
公益財団法人 一迫記念READ血液アカデミー	宮城県	悪性リンパ腫の統合的な病理診断システムを確立し、宮城県を中心として症例登録と予後追跡からなる緻密な疫学調査の基盤を築き、悪性リンパ腫の診療レベル向上とともに血液内科医・病理医の人材育成に貢献している。
社会福祉法人山形いのちの電話	山形県	30余年にわたり、年中無休の電話相談等を通して悩みや苦しみを抱える方々に寄り添い、安心して相談できる環境を提供し、山形県における孤立や不安を和らげる社会づくり及び自殺予防の推進に貢献している。
特定非営利活動法人チームふくしま	福島県	無人福祉型子ども食堂の運営や「お互いさまチケット」の取組を通して、子育て貧困世帯の生活・自立や障害者の就労・社会参加などを支援し、子どもたちの心身の健康づくりや地域共生社会の実現に貢献している。
特定非営利活動法人パンキャンジャパン	千葉県	予後が不良な膵臓がんについて、早期診断の啓発や積極的な患者会活動を行うとともに、膵臓がんの診療研究を行う医療者への支援として臨床試験マッチングやレジストリ事業などの取組を行い、治療成績の改善に貢献している。
一般社団法人 松戸市医師会健康啓発委員会	千葉県	医師が自院での診療にとどまらず地域課題・教育課題に積極的に取り組む事業である「まちっこプロジェクト」を実施し、小中学校への出張授業などによる子どもへの健康教育を通して、地域社会全体の健康意識の向上に貢献している。
認定特定非営利活動法人 キープ・スマイリング	東京都	入院する小児の付添家族に対して食品や生活必需品などの物資を届ける支援を展開するとともに、付添入院について、実態調査を通して診療報酬などの制度改正の議論に寄与し、環境の改善及び支援体制の構築に貢献している。
公益財団法人ジョイセフ	東京都	「人づくり」による意識や行動への働きかけを通して、世界の女性の命と健康を持続的に守る環境づくりに取り組み、セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の推進に貢献している。
一般社団法人石川県助産師会	石川県	2012年の発足以来、医療・福祉等関係機関や行政と連携して多岐にわたる母子訪問ケア事業を行うとともに、能登半島地震後には、被災妊産婦に特化した支援を行うなど、社会的支援を通して石川県の母子保健向上に貢献している。
エンジェルの会	和歌山県	アンジェルマン症候群の患者及びその家族が情報交換を通して助け合える場を提供するとともに、疾患の啓発、国際団体との連携及び治療薬の実現に向けた開発協力を行い、患者が安心して暮らせる環境づくりに貢献している。
池田 正一	東京都	障害児に対する歯科医療の学術的確立及び地域における障害者歯科連携システムの構築のほか、血友病患者、HIV感染者及び無痛無汗症など難病患者に対する歯科・口腔衛生の実践を通して、差別のない歯科診療の向上に貢献している。
木村 晋也	佐賀県	多くの臨床研究や創薬基礎研究を通して慢性骨髄性白血病の治療法を大きく改善するとともに、低価格な治療薬導入への貢献や積極的な啓蒙活動を行い、患者にとって身体的・経済的負担の少ない診療の実現に貢献している。
木添 茂子	宮崎県	長年にわたり保健師として携わってきた結核患者への対応などの経験を基に、退職後も保健所の新型コロナウイルス感染症の患者及び接触者への対応に関わり、現場の疲弊を防ぐための地道な支援活動を継続するとともに、保健師等の人材育成に貢献している。

※受賞時点の団体所在地・個人居住地

保健文化賞 都道府県別応募件数及び受賞件数、年次推移別

	2016年(68回)		2017年(69回)		2018年(70回)		2019年(71回)		2020年(72回)		2021年(73回)		2022年(74回)		2023年(75回)		2024年(76回)		2025年(77回)		合計		
	応募	受賞	応募	受賞																			
全国	57	15	62	15	58	15	52	15	42	15	43	14	36	15	45	13	34	14	33	13	462	144	
北海道	1	1	1				1		3	1	3	1	1	1	3	1			1		13	5	
青森県					2		1						1	1					1		1	2	
岩手県											1		1				2					4	0
宮城県	1		2		2		1	1	1	1					2				1	1	8	2	
秋田県			1		1		1	1							1	1	1	1			7	3	
山形県			2																1	1	3	1	
福島県							3	1			2				2	1	1	1	1	1	9	4	
茨城県	3		2	1			2				1										8	1	
栃木県							1														1	0	
群馬県	1		2	1	1				2	1									1		7	2	
埼玉県	1		1		2	1			2	1			3	2	2		1		2		14	4	
千葉県	2		1		3		4						2				2	1	4	2	18	3	
東京都	6	2	10	5	7	3	10	2	8	4	10	3	6	3	5		5	2	4	3	71	27	
神奈川県	2		5	2	2		1	1	1	1	4	2	3	1	3		5	3	1		27	9	
新潟県	1		1		2										1	1	1				6	1	
富山県					1																1	0	
石川県	2		2		2		1	1	1	1					2	1	1		1	1	12	3	
福井県																					0	0	
山梨県					1																1	0	
長野県	1	1	1		2		1		1			1							1		8	1	
岐阜県	1		1		1		1		1	1					2						5	1	
静岡県	2		1		1		1		1	1											6	1	
愛知県	4	1	2		2	1			1		1		4	2	4	2					18	6	
三重県			1		1		1								1	1	1				4	2	
滋賀県	3	1	3		2			2							1		2	2			14	5	
京都府	2	2			1		3	2	1		1	1			1	1	1	1			8	6	
大阪府	3	2	1		3	1	2	1	5	2	4	2	1	1					2		21	8	
兵庫県	5	2	2		3	2	2	1	3	1	1		2	1	1		3	1	3		25	8	
奈良県	1		1		2		2	1	2	1					1	1					7	2	
和歌山県			1	1			1		1								2		2	1	7	2	
鳥取県					1	1	1	1													4	3	
島根県	1		1				3	1	2	1	1				2	1					8	3	
岡山県	2		4	1	2				1												9	1	
広島県	2		3		2		4		1		2		3	1	1	1	2		1		21	2	
山口県	1		1		2	1			1												4	1	
徳島県			2		1				1	1											4	1	
香川県					1						2	1			1		1		2		7	1	
愛媛県	1	1													1		1				3	1	
高知県					1				1	1											2	1	
福岡県			3	1	1	1	1	1	1		2		2		1				1		11	3	
佐賀県	1		1				1				1								1	1	3	1	
長崎県	1	1	1				1		1		1				1				1		7	3	
熊本県	1						1	1	1		1		3	1	2	1					9	3	
大分県	1		2		1		1	1	1		1	1					2	2			7	4	
宮崎県	2	1	1	1	1		1		1				1						1	1	8	3	
鹿児島県	1		1		1		1		1				1		1						6	1	
沖縄県	1		1		1		1	1	1		4	2			2						10	3	
その他															1						1	0	

令和8年度全国保健師長研修会・保健師等ブロック別研修会 日程

研修会名称	主催	開催地	開催日(予定)	該当都道府県	対象者	
全国保健師長研修会	福岡県 (財)日本公衆衛生協会	福岡県	11月6日(金)	全都道府県	(1)都道府県、保健所設置市及び特別区の保健所に勤務する保健師のうち指導する職にある者 (2)市町村における保健師のうち指導する職にある者 (3)全国保健師長会会員	
保健師等ブロック別研修会	北海道 東北	岩手県 (財)日本公衆衛生協会	岩手県	8月7日(金)	北海道 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島	都道府県、保健所設置市、特別区、市町村に勤務する保健師等
	関東 甲信越	新潟県 (財)日本公衆衛生協会	新潟県	7月下旬から8月上旬	茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 山梨 長野	
	東海 北陸	福井県 (財)日本公衆衛生協会	福井県	9月4日(金)	福井 富山 石川 岐阜 静岡 愛知 三重	
	近畿	奈良県 (財)日本公衆衛生協会	奈良県	未定	滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	
	中国 四国	島根県 (財)日本公衆衛生協会	島根県	8月21日(金)	鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知	
	九州	宮崎県 (財)日本公衆衛生協会	宮崎県	7月14日(火)	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄	